

富士のさと サッカースクール

NATIONAL CHUO YOUTH FRIENDSHIP CENTER
国立中央青少年交流の家



【目的】

サッカースクールを通して、主体性や協調性を育むとともに、思考力や判断力を養う機会を多く設け、サッカーに対して夢中になれる環境づくりを支援する。

【対象】

3種年代（中学生）

「もっと夢中になってサッカーに取り組みたい」という意欲のある選手やチーム

【場所】

国立中央青少年交流の家 グラウンド・フットサル場

スクール対象チームのグラウンド など



【日時および時間】

チーム参加の場合：チームの状況に応じて

（例：部活動の時間や、部活動がない日の夕方など）

個人参加の場合：休日の2時間程度〔不定期開催になります。当所 Facebook をご覧ください。〕

【内容】

学校教育における部活動の指導を尊重しつつ、活動時間や人数など、学校教育の現場で抱える様々な課題のため不十分な側面を支援します。

サッカーの原理・原則を考え、技術を正しく発揮するための戦術理解とサッカーインテリジェンスを高めることを目指してトレーニングします。3種（ジュニアユース）年代で身につけておきたい個人戦術やグループ戦術にフォーカスしたトレーニングを目指します。

【準備する物】

運動のできる服装、ボール、スパイク、レガース、その他着替えや飲料

【連絡先およびコーチングスタッフ】

国立中央青少年交流の家 御殿場市中畑 2092-5 TEL0550-89-2020

市川 大 : 国立中央青少年交流の家職員 JFA 公認コーチ 日本体育協会公認指導者
指導歴 【富士宮第三中学校サッカー部、沼津東高校サッカー部 など】

小林昌博 : 国立中央青少年交流の家職員 JFA 公認コーチ 日本体育協会公認指導者
指導歴 【国立大雪青少年交流の家教育事業、トロンコ旭川 FC など】

【保険】

各自で加入されるようお願いいたします。

【その他】

当スクールは、活動を通して、自立した人間の育成に寄与するとともに、持続可能な開発目標 (SDGs) の実現に貢献していきます。

<p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>サッカーを通して、生涯にわたって健康な生活を営む資質を育みます</p>	<p>16 平和と公正をすべての人に</p>	<p>ルールを守り、他者をリスペクトする姿勢を大事にします</p>
<p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>日本サッカー協会公認資格を持った指導者が、専門的な指導を行います</p>	<p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p>	<p>関わってくれる人々を含めてファミリーとなり、目標に向かって一緒に取り組めます</p>
<p>5 ジェンダー平等を實現しよう</p>	<p>男女関係なく、個を大事にします</p>		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標

「持続可能な開発目標 (SDGs)」とは、2015年の国連サミットにおいて全会一致で採択された、世界が2030年までに達成を目指す国際社会共通の目標です。17の目標と169のターゲットが定められており、全世界の人々がその達成を「自分ごと」として捉え、取り組んでいくことが求められています。